

平成28年度 全国学力・学習状況調査

1 学力（教科に関する調査 国語科・算数科）

【主として「知識」に関する問題（A）】

- ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
- ・実生活において不可欠であり，常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など

【主として「活用」に関する問題（B）】

- ・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
- ・様々な課題解決のための構想を立て，実践し，評価・改善する力 など

2 結果

本校の児童の学力を全体的に見ると，全国平均以上(国語A・国語B・算数B)，全国平均と同じ(算数A)であることから，ほぼ身に付いていることが分かりました。しかし，次のような課題も分かりました。

○ **国語科**

- ・ 文章中の漢字を正確に読んだり，書いたりすること。
- ・ 目的に応じて，質問したいことを整理すること。質問の意図を捉えること。
- ・ 文章を比べ，よりよくするための工夫をする。
- ・ 図と表を関連付けて読むこと。グラフを基に，分かったことを的確に書くこと。

○ **算数科**

- ・ 整数・小数が入り混じった数直線で，数の大小を捉えること。
- ・ 整数・小数・分数が入り混じった四則計算をすること。
- ・ 三角形の底辺と高さの関係，面と面の位置を的確に捉えること。
- ・ 全体の大きさに対する部分の大きさを比べること。(割合)
- ・ グラフを読み取ったり，比べたりするとともに，それらを基に，理由をまとめること。
- ・ 図形の形と角，式を関連付けたり，その理由をまとめたりすること。

3 今後の対策

- 学習中，既習の漢字や熟語を使って書くことを一層促したり，限られた字数で日記（作文）や学習の振り返りを書く機会を一層設けたりしたいと考えています。
- 問題集やドリル，プリントを使って繰り返し復習する機会を設けて，既習内容の一層の定着を図るとともに，粘り強く問題に取り組むことができるように促していきたいと考えています。
- すべての教科指導において，図や表，グラフ，式，言葉等を関連付けて考える場を一層設けていきたいと考えています。

4 お願い

課題を解消するには地道な努力はもちろん、学習量や時間を増やしたり、学習習慣を確立したりすることが必要ですが、それを後押しするのは、教師や保護者等、周りの大人による声かけや励ましであることは言うまでもありません。児童の意欲や姿勢をしっかりと称揚しながら、児童の学力向上を図っていきたいと思います。

なお、この調査結果は、お子様の学力のすべてではありません。国語・算数の二教科について、お子様の学力の一部を客観的に調べたものです。ご理解の程よろしく申し上げます。

5 その他

第6学年児童が受ける次回の調査は、岡山県学力・学習状況調査です。この調査は、平成29年4月18日（火）に予定されています。